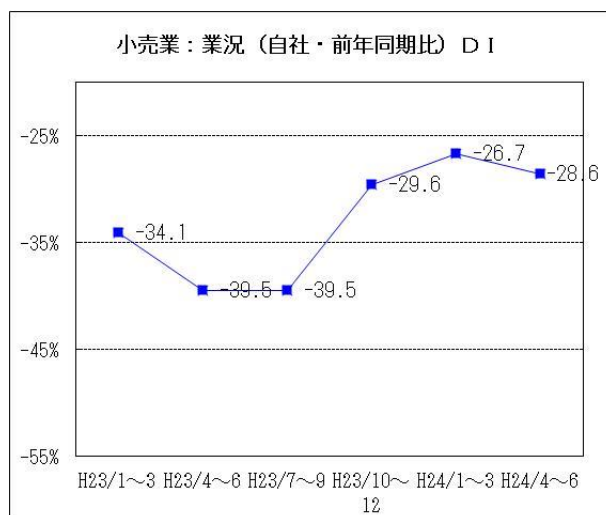


4. 小売業の動向

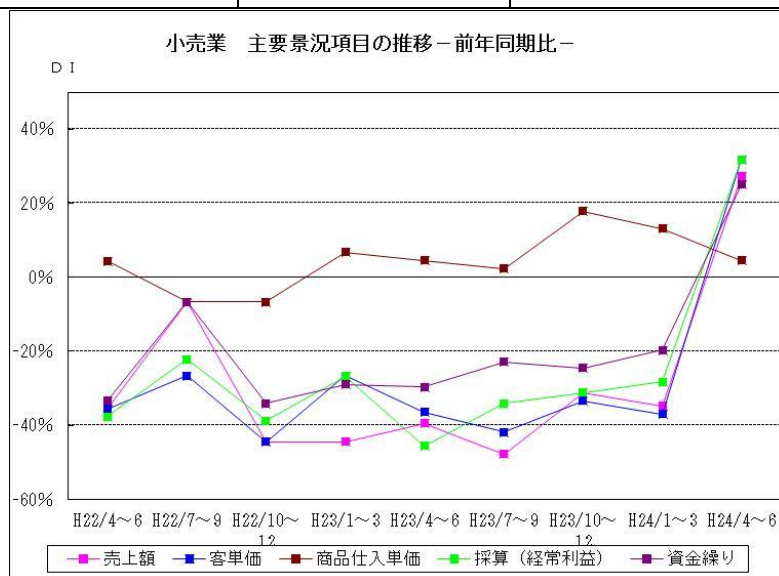
(1) 業況概要（前年同期比）

今期の業況DI値は、マイナス28.6。前期のマイナス26.7から下落した。来期見通しは、マイナス21.9と回復の見込み。



小売業の主要景況項目 DI 値の推移（前年同期比・%）

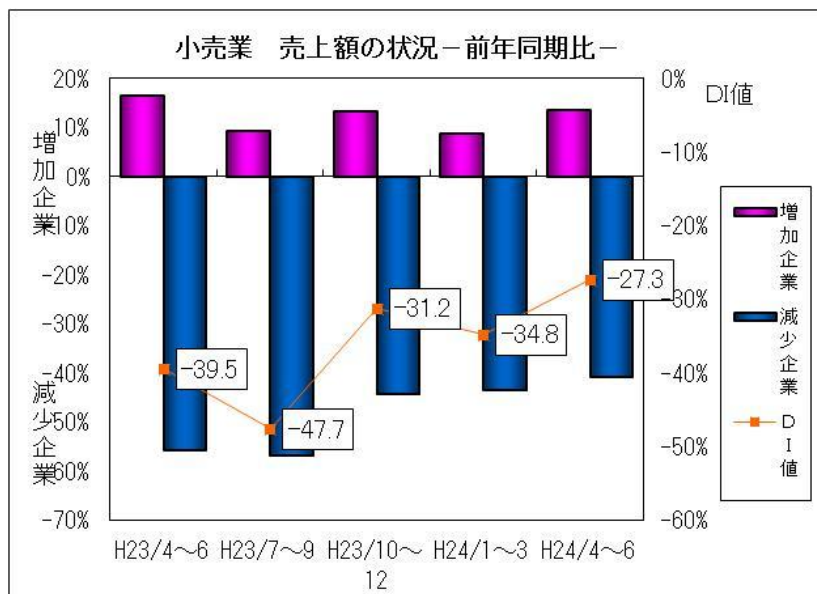
	前々期 (23年10月~12月)	前期(A) (24年1月~3月)	今期(B) (24年4月~6月)	今期と前期の差 (B) - (A)	来期 見通し
売上額	▲31.2	▲34.8	▲27.3	7.5	▲26.2
客単価	▲33.4	▲37.0	▲31.8	5.2	▲26.8
商品仕入単価	17.8	13.1	4.5	▲8.6	▲4.7
採算（経常利益）	▲31.2	▲28.3	▲31.8	▲3.5	▲26.2
資金繰り	▲24.5	▲19.6	▲25.0	▲5.4	▲16.6



(2) 主要項目の概況 (前年同期比)

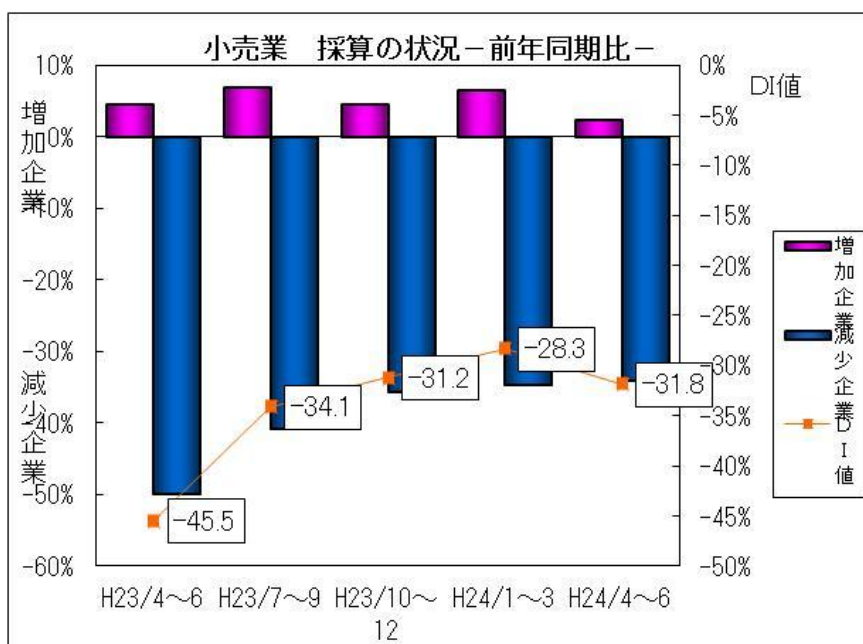
①売上額 (前年同期比)

今期の売上額D I値は、マイナス 27.3。前期のマイナス 34.8 から 7.5 ポイント下落した。来期見通しは、マイナス 26.2 とほぼ横ばい。



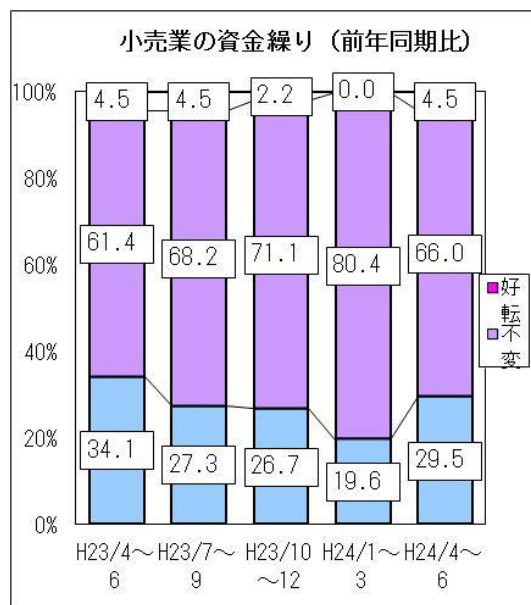
②採算 (前年同期比)

今期の採算D I値は、マイナス 31.8。前期のマイナス 28.3 から 3.5 ポイント上昇し、回復した。来期見通しは、マイナス 26.2 とさらに回復の見込み。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りD I値は、マイナス 25.0。前期のマイナス 19.6 から 5.4 ポイント下落した。来期見通しはマイナス 16.6 と回復の見込み。

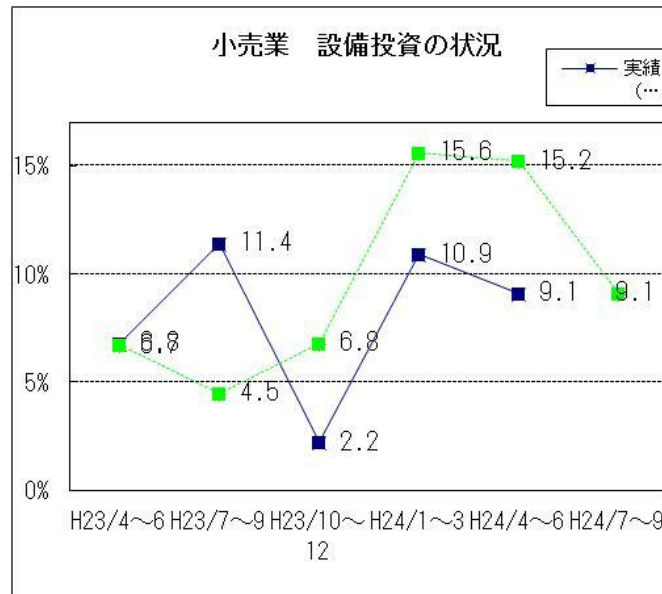


④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投資内容								なし
		土地	店舗	販売設備	車両・運搬具	付帯施設	OA機器	福利厚生施設	その他	
前期実施 (実数)	5	1	0	1	2	1	2	0	0	41
(%)	10.9	20.0	0.0	20.0	40.0	20.0	40.0	0.0	0.0	89.1
今期実施 (実数)	4	0	1	3	0	0	0	0	1	40
(%)	9.1	0.0	25.0	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	90.9
来期計画 (実数)	4	0	1	1	3	1	1	1	1	40
(%)	9.1	0.0	25.0	25.0	75.0	25.0	25.0	25.0	25.0	90.9

今期設備投資を実施した企業は 4 社 (9.1%)。前期 (平成 24 年 1~3 月期) の実施企業 5 社 (10.9%) から下落。来期は 4 社 (9.1%) が、店舗、販売設備、車両、付帯施設、OA 機器、福利厚生施設への設備投資を計画している。



⑤経営上の問題点

今期、小売業が経営上の問題点として一位から三位にあげる項目は、

- 「需要の停滞」 (前期 51.2%→今期 65.0%)
- 「購買力の他地域への流出」 (前期 46.5%→今期 42.5%)
- 「消費者ニーズの変化」 (前期 32.6%→今期 40.0%)
- 「大型店・中型店進出による競争の激化」 (前期 32.6%→今期 35.0%)

となっている。

